

2021年5月14日

各位

株式会社 SBI証券

SBI証券、IPO・PO取引画面のスマートフォン対応のお知らせ

株式会社 SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、2021年5月14日(金)に、IPO・POの取引画面のスマートフォン対応を開始しますので、お知らせします。

IPO(Initial Public Offering/新規株式公開)とは、少数株主に保有が限定されていた未上場企業の株式を証券取引所に新たに上場し、株式市場での売買を可能とするものです。上場する企業には株式市場を通じた資金調達力の拡大や財務基盤の強化、知名度・社会的信用の向上などのメリットがあり、一般投資家には市場の注目を集める将来性ある企業への魅力的な投資機会となります。一方、PO(Public Offering/公募増資・売出し)は、既上場企業が、さらなる資金調達や大株主の保有株式の売却などを目的として、新たに発行する株式(公募株式)や既に発行された株式(売出株式)を不特定多数の一般投資家に取得させることを指します。

当社は、創業当初からIPO・POなどのホールセールビジネスにも積極的に取り組んでおり、特にIPO引受社数については、2020年に上場した全93社のうち85社を取り扱い(IPO引受関与率91.4%)、9年連続で証券業界No.1※となりました。また、主幹事引受社数についても当社として過去最高となる15社を達成するなど、多くの個人投資家の皆さまに、魅力的な投資機会を提供してきました。

このたび、IPO・PO取引のさらなる利便性向上のため、取引画面のスマートフォン対応を開始します。これまででは、IPO・POについてはスマートフォンでご利用いただく際にもPCサイトをご覧くださいでしたが、今後は、スマートフォン専用サイトでIPO・POの申込みや各種情報の管理・確認を行うことが可能となります。具体的には、IPOチャレンジポイントの保有ポイント数やポイント利用の申込み状況、抽選結果などの情報が、いつでも簡単にお手元のスマートフォンから確認できるようになります。同時に、これまでも提供していたIPO・POのスマートフォン専用サイトのログイン前トップページをリニューアルし、これまで以上にわかりやすく、また取引画面へのスムーズなアクセスを可能とします。

当社は、今後も「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、魅力ある商品・サービスの拡充を行い、個人投資家の皆さまの資産形成を支援していきます。

※ 2021年5月14日現在、各社発表資料より当社調べ

■IPO・PO スマートフォンサイト 画面イメージ

詳細は、当社 WEB サイトをご確認ください。(https://bit.ly/3y7ozQU)

<ログイン後>

IPO・PO トップ画面



ブックビルディング申込画面



購入意思表示画面



<ログイン前>

スマホサイトトップ画面

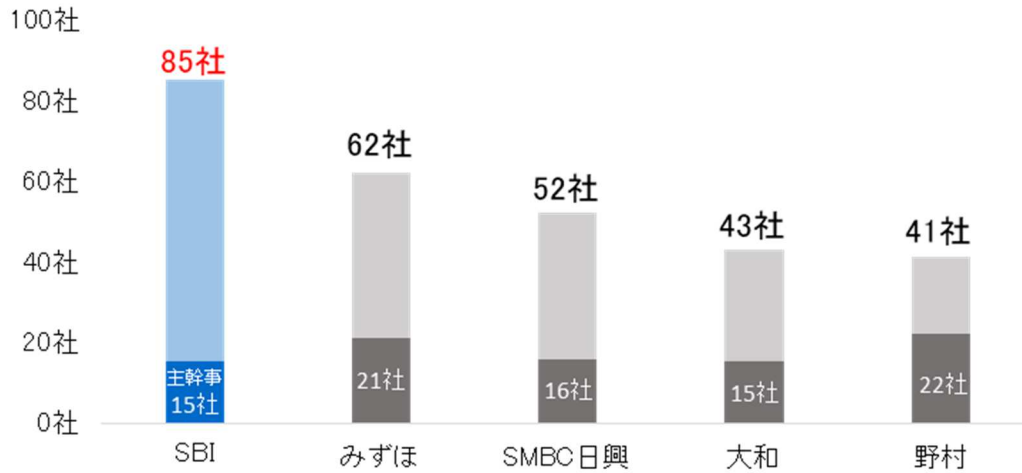


IPO・PO トップ画面



■各社の IPO 引受社数比較

IPO引受社数比較
(2020年1月～2020年12月、新規上場会社数93社)



※ 2021年5月12日時点公表ベース、共同主幹事としての社数も含む
 ※ IPO主幹事社数上位5社を比較

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者
 登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号
 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
 一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。
 SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
